

まちの話題

このコーナーでは、イベントやまちの話題、団体の活動などを紹介しています。耳寄りな情報は秘書広報課まで(市役所内線207)。

紙面に載せきれないまちの話題がどんどん届きます。西脇市 facebook で情報発信中!

災害発生時の連携を確認―西脇市防災訓練

〔2月12日 黒田庄グランド〕



消火器による初期消火訓練を実施する黒田庄中学校の生徒たち



西脇市上下水道協同組合による水道施設復旧訓練



西脇消防署等による高層建物からの救助訓練

西脇市地域防災計画・水防計画に基づいて西脇市防災訓練を実施しました。震度6強の直下型地震を想定し、防災行政機関やライフライン事業者など35団体・約650人が参加

して、大災害時の連携を再確認しました。訓練には地元の黒田庄地区自主防災会や黒田庄中学校の生徒らも参加し、避難訓練や初期消火訓練を実施しました。

黒田庄和牛の学校給食に舌鼓―3,685食を提供

〔1月25日 市内幼稚園・小学校・中学校〕



黒田庄和牛の焼肉をほおぼる西脇幼稚園の園児ら

市内全幼稚園・小学校・中学校の給食で、「黒田庄和牛」や金ゴマ「日本のへそゴマ」を使った特別メニューを提供しました。地産地消について学ぶことや食べ物に感謝する気持ちを養うことを目的に実施するもので、子どもたちは「やわらかい」「おいしい」と地元食材で作られた給食を楽しみました。

災害に備えて協力協定を締結―LPガスや燃焼機器

〔1月27日 西脇市役所〕



「市民の皆さんの安全・安心を守れるよう努めたい」と高山正博支部長

一般社団法人兵庫県LPガス協会東播支部と「災害時におけるLPガス等の供給協力に関する協定」を結びました。これにより、大規模災害が発生した場合、同支部からLPガスや燃焼機器などの機材が、市内16カ所の指定避難所等を対象としてスムーズに供給されます。

大学生が西脇市の活性化策について提案

〔2月4日 茜が丘複合施設Miraie多目的ホール〕



提案発表した「関西学院大学都市研究会」、「甲南大学自治会中央委員会CUBE学生委員会」、「関西学院大学総合政策学部都市政策学科客野ゼミ3年生」の3団体

西脇市では「若者が集い、活躍できるまち」を目指して、今年度「学生による地域活動支援事業補助金」を創設しました。本制度を活用した3団体が、西脇市内での調査活動をもとに、日本へそ公園のリニューアルや市街地活性化、空き家対策について提案発表を行いました。

大木浄水場竣工式を開催

〔1月29日 大木浄水場〕

平成27年9月に着工した大木浄水場が完成し竣工式を開催しました。大木浄水場は、高度な浄水処理性能と高い耐震性能、省エネルギー性能を備えた最新の施設で、主に日野地区を中心に一日当たり最大約3330立方メートルの良質な水道水を安定して供給することができます。配水池を経由せずに直接ポンプで配水する方式を採用するなどして大幅な経費削減を実現しました。

関係者や地元の方が参加しての竣工式



Photo Gallery

まちの話題や風景を写真で紹介



「心をかたちに」をテーマに第33回子ども造形作品展が開催され、市内小・中学校や北はりま特別支援学校の児童・生徒の作品を一堂に展示(1月20日～23日、市民会館)



読書習慣の定着を目的として、出生時および10か月児乳児相談時に親子に絵本をプレゼントする「ブックスタート事業」を1月から開始(1月19日、健康づくりセンター)



市役所消防訓練。庁舎内の給湯室から出火したとの想定で、消火栓使用方法の確認や来庁者の避難誘導、消火器を使ったの初期消火訓練などを実施(2月16日、西脇市役所)



市役所2階の郷土作家ギャラリーで「西脇市美術協会写真部・工芸部新会員展」を開催。寺尾昭男さんと石井宏志さんの作品を展示(3月31日まで、西脇市役所)